

*EA21*

# 環境活動レポート

*2016年度*

(活動期間 2016.4~2017.3)



2017年6月17日作成

船橋市有価物回収協同組合

## エコアクション21環境活動レポート

### ■はじめに

#### <ご挨拶>

当組合は、「少しでも多くの有価物を、市民と共に資源に！地球に！」の思いで、船橋市内の古紙をはじめとした「資源循環型社会」の実現に努め、当組合に関する環境関連法等を遵守し、地球温暖化防止と地域社会へ貢献しています。

そのために、全組合員が一丸となり、地球温暖化防止に取組み、有価物回収事業を通して、市内のごみゼロエミッションを推進しています。

特に、環境への取組みは組合活動における最重要課題の一つであることを認識し、日頃の組合活動を通じて、市民の環境負荷の低減や、地球温暖化防止に役立つ活動を継続的に進めるために「エコアクション21環境経営マネジメントシステム」の活用を図っています。

今後とも皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

船橋市有価物回収協同組合

代表理事 松本 洋一

#### <事業の沿革>

平成7年に組合を設立し、船橋市内全域における船橋市民からの有価物回収事業を開始し、現在36事業者による回収業務の窓口となる事務局業務を実施している。又、船橋市再生センターの運営、再生品の販売等のリサイクル事業を展開している。

#### <事業内容>

- ・船橋市内有価物回収業、船橋市再生センター運営及び再生品の販売、組合事務局業務

詳細はURL <http://www.funabashi-city.net> へ「リサちゃん」もお待ちしています。

#### <事業の規模>

\*活動年度 4月～3月

活動規模	単位	2014年度	2015年度	2016年度
資源回収量（組合全体）	トン	19,034	18,353	17,303
再生品販売量（センター）	トン	24.3	17.9	15.6
職員数（組合事務所、再生センター）	人	9.5	9.5	9.5
床面積（組合事務所、再生センター）	m <sup>2</sup>	974	974	974



### ■環境方針

#### <環境方針>

当組合は、船橋市民の皆様と、「環境にやさしい 美しい街づくり」をモットーに「市民とつくる循環型社会」づくりに努めています。当組合に関する環境関連法等を遵守し、地球温暖化防止と循環型社会に貢献していきます。そのために、全従業員が一丸となり以下の環境目標に取り組めます。

#### <行動指針>

1. 市民の皆様からの資源回収事業等を通じて、環境に与える影響を的確に把握し、環境経営マネジメントシステムを活用し、環境汚染防止、及び環境活動の継続的改善を図ります。
2. 環境関連の法規制、及び当組合が同意した業界等の行動規範を遵守します。
3. 環境活動を推進するため、全従業員が活動できる環境管理組織を整備します。
4. 事業活動の中で、特に以下の項目を重点的に環境活動します。
  - (1) 回収車両の整備徹底とエコドライブに努め、軽油使用量の削減を計り、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
  - (2) 組合事務所及び再生センターでは、節電、節水、自社廃棄物の削減、グリーン購入に努めます。
  - (3) 市民の皆様へのリサイクル提案により、市民の廃棄物削減に努めます。
  - (4) 組合員による再生資源回収量の増加に努めます。
  - (5) 市民の皆様へのニーズに応える、再生商品の販売量増加に努めます。

この環境方針は、教育と活動を通じ全従業員に周知し、又、公表します。

平成20年2月18日制定

平成26年11月19日改訂

船橋市有価物回収協同組合  
代表理事 松本洋一



## エコアクション21環境活動レポート

### ■組織の概要

#### <事業所名及び代表者氏名>

船橋市有価物回収協同組合 代表理事 松本 洋一  
設立年月日 1995年4月18日（操業より19年）  
資本金 380万円

#### <所在地>

- 船橋市有価物回収協同組合、〒274-0071 船橋市習志野4-9-1
- 関連事業所 船橋市再生センター、〒273-0854 船橋市金杉町915-1

#### <環境管理責任者及び推進担当・連絡先>

- 環境管理責任者 高野 昌明
- 船橋市有価物回収協同組合、組合事務所推進担当 大久保 友美  
TEL 047-471-6647 FAX 047-493-4694  
e-mail [recycle@funabashi-city.net](mailto:recycle@funabashi-city.net) homepage <http://www.funabashi-city.net>
- 船橋市再生センター、再生センター推進担当 関根 由美子  
TEL 047-406-9530 FAX 047-406-9531  
e-mail [recycle@funabashicity.info](mailto:recycle@funabashicity.info) homepage <http://www.funabashicity.info>

#### <許認可・証明>

- 官公需適格組合証明：平成29-07-08 関東第71号  
有効期間平成29年7月10日～平成32年7月9日
- 有価物回収に係る協定：平成12年4月1日、船橋市と締結

#### <施設の概要>

##### ○船橋市内有価物回収協同組合

組合は、組合員（36業者）が、船橋市域内から回収した再生資源を対象に、回収量の事務管理を行っている。事務所は市川紙原株式会社の一部を借用し、上水、電気等は市川紙原株式会社と共用している。

##### ○船橋市再生センター

船橋市再生センターは、船橋市域内から排出された粗大ごみの中から再利用できるものを本センターで修理・再生して販売している。

組合は、船橋市からの委託により再利用できる家具・自転車等を引き取り後、修理により再生しており、再生品をリサイクルショップで販売する業務を行っている。敷地は市の所有であり、建物は公社が管理しており水道、電気等については共用している。

### ■EA21 登録範囲

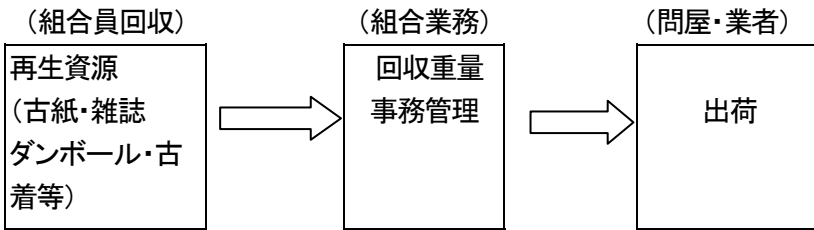
- 対象事業所 本社（船橋市有価物回収協同組合）  
関連事業所：船橋市再生センター
- 対象活動範囲：船橋市内有価物回収業、船橋市再生センター運営及び再生品の販売、組合事務局業務

### ■収集料金について

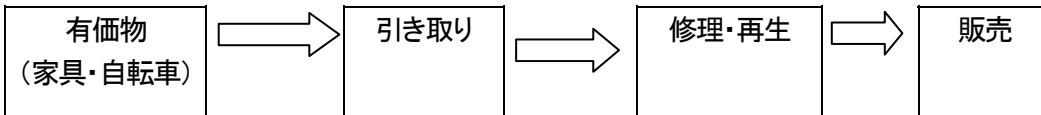
当組合では船橋市から委託され、市民から古紙などの資源回収をしているため、料金は頂いておりません。

■事業概要

船橋市有価物回収協同組合



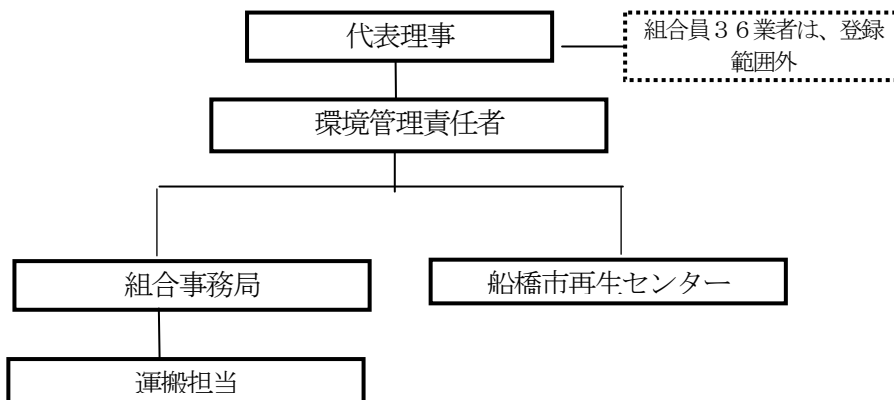
船橋市再生センター



<車両の概要>

車両の種類	サイト	台数
2トンパッカー車	組合	1台
普通貨物	組合	1台
普通貨物	センター	1台
計		3台

■環境管理推進体制



【理事長】

- a. 環境経営に関する統括責任
- b. 環境経営システムの実施及び管理に必要な人、設備、費用、時間の準備
- c. 環境管理責任者の任命
- d. 環境方針・目標の策定・見直し及び全従業員への周知

【環境管理責任者】

- a. 環境経営システムの構築／実施／管理
- b. 環境目標／活動計画の起案／運用管理
- c. 環境活動の取組結果の代表者への報告
- d. 従業員に対する教育訓練の実施

## エコアクション21環境活動レポート

### 1. 第3次中期環境目標 (2015年～2017年度の中期計画値)

項目	活動の基本方針	単位	2014年度 (基準値)	2015年度 (目標値)	2016年度 (目標値)	2017年度 (目標値)
購入電力	現状維持	チェックシート 達成率	100%	チェックシート	チェックシート	チェックシート
				100%	100%	100%
灯油	現状維持	L/年	2,028	▼0%	▼0%	▼6%
				2,028	2,028	2,028
軽油	増加量の抑制	L/年	4,407	+13%	▼7%	▼7%
				5,000	4,100	4,100
CO <sub>2</sub> 排出量	積極的な削減	kg-CO <sub>2</sub> /年	16,842	+9%	▼7%	▼7%
				18,175	15,813	15,813
水道水	現状維持	チェックシート 達成率	100%	チェックシート	チェックシート	チェックシート
				100%	100%	100%
一般廃棄物 (自社排出ゴミ)	現状維持	kg	1,020	▼0%	▼0%	▼0%
				1,020	1,020	1,020
再生資源回収量 (組合全体)	減少量の抑制	t	19,027	▼0%	▼11%	▼11%
				19,000	17,000	17,000
再生品回収量 (組合全体)	減少量の抑制	t	2,489	▼20%	▼20%	▼20%
				2,000	2,000	2,000
再生品販売量 (再生センター)	減少量の抑制	t	24.3	▼20%	▼34%	▼34%
				20.0	16.0	16.0
グリーン購入	積極的な購入	チェックシート 達成率	100%	チェックシート	チェックシート	チェックシート
				100%	100%	100%

電力CO<sub>2</sub>排出係数＝電力の使用量不明につき不記載

#### (本年度取組方針)

- 灯油は再生センターの使用場所が広く温度調節が困難で、現状維持を目標に確実な削減活動を行う。
- 軽油使用は、運転者毎の燃費管理表記録による、エコドライブ意識付けを更に強化する。しかし、有価資源回収量確保の為、回収車の回数増、遠距離回収による使用量増を見込む。
- 節電、節水、グリーン購入活動は、年度末に「チェックシート」にて、活動結果を管理します。
- 再生資源回収量は、新聞、雑誌、ダンボール、ボロを対象。2016年も大幅な回収減が避けられない見込み。実態に合わせて計画値を下げる。
- 再生品回収量は、もったいない精神の普及に伴い、自転車、家具、雑貨類等の回収量が大幅に減少しつつある。減少抑制努力により計画値は2015年維持とした。
- 再生センターでの再生品販売も、魅力的な再生品の回収減のため、販売量の減少が止まらない。2016年度以降も大幅減少は避けられないため、実態に合わせて計画値を見直した。

# エコアクション21環境活動レポート

## 2. 主要な環境活動計画

区分	項目	年度の環境活動の取組施策	評価	担当
二酸化炭素排出量削減	電気・灯油 使用量削減	・「COOL CHOICE」に参加し地球温暖化を防止する		組合事務局
		・エアコンの省エネ温度 28 度設定運転を励行する		
		・OA機器の電源はこまめに切る		
		・冬季の暖房温度を 22 度以下に設定する		
	軽油使用 量削減	・効率よい仕事・職場環境を維持改善し時間外作業を削減		再生センター
		・エコドライブの励行。		組合事務局
		・効率のよいスケジュールで、無駄に距離を走らない。 ・収集車の定期整備による燃費向上を計る。		
水使用量削減		・使用後は蛇口の閉め忘れに注意する ・使用時には水を流しっぱなしにせず、こまめに蛇口を閉める		組合事務局
有価資源回収	有価資源 回収・販売 量拡大	1)行政・団体等のイベントに積極的に参画する		組合事務局
		2)市の市民向け広報誌作成への参画		
		3)自治会参加にて有価物の分別指導		
再生品 回収販売	再生商品 回収・販売 量の拡大	・再生自転車の売上点数を増加する		再生センター
		・再生家具の売上点数を増加する		
		・トイレットペーパーの売上数を増加する		
		・不用家具の引き取り点数を増加する		
		・PRチラシを充実させる		
廃棄物 削減	廃棄物削減・ グリーン 購入の推進	1)エコマーク商品を優先的に購入使用する		組合事務局
		2)使用済み消耗品のリサイクルを徹底する		
		4)両面印刷・コピーの徹底		
		5)買い物袋のグリーン購入と有料化の検討		再生センター
		その他 活動	環境啓発 活動の推進	1)行政・団体等のイベントに積極的に参画する
2)市の市民向け広報誌作成への参画				
環境管理 体制の強化	1)ホームページを充実する			再生センター
	2)市のゴミをより多くリユースする働きかけをする			
	3)PR紙の作成・配布			
	5)自治会参加にて有価物の分別指導			
	1)加盟組合員の環境貢献活動の成果発表会を催す			
2)組合主催の研修会、施設見学等を推進する				
3)組合会報（社内報）を発行する				

## エコアクション21環境活動レポート

### 3. 環境活動の取組結果と次年度の計画

#### 3-① 2016年度環境目標

(活動期間 2016年4月～2017年3月)

項目	単位	目標値	実績値	達成率	活動の概要
電力	チェックシート達成率	100%	100%	100	使用しない電気はコンセントから外し、エアコンは設定温度を27度にし、パソコンも使わない時はこまめに電源を切るようにし活動中です。
灯油	L	2,028	2,260	90	ストーブ温度設定を低くし、室内温度の調節に努めた。ただ顧客サービスで限界があること、使用場所が広いため、現状が限界である。
軽油	L	4,100	4,013	102	エコドライブ・安全運転、無駄な走行の削減を徹底するため、運転者個人ごとに管理表を付け、意識付けの向上を図りました。
CO <sub>2</sub> 排出	kg-CO <sub>2</sub>	15,813	16,163	98	再生品販売センターの灯油量増の影響が大きいですが、対策は限界である。
水道水	チェックシート達成率	100%	100%	100	無駄な水道水は使わないように、チェックシートで管理を徹底しました。
一般廃棄物	kg	1,020	1,020	100	ゴミ削減のため1週間に1袋になるように、ペットボトルは潰し、コピー用紙は裏紙使用に努めました。
再生資源回収量(組合全体)	t	17,000	17,303	102	新聞、雑誌、段ボール、ボロ、牛乳パックの回収量増に努めたが、市民の排出量自体が減少傾向。
再生品回収量(組合)	t	2,000	2,026	101	修理・再生して販売が可能と思われる自転車、家具、雑貨類等の排出量自体が減少傾向。頻繁な回収で辛うじて目標を達成した。
再生品販売量(再生センター)	t	16.0	15.6	98	再生品の丁寧な修理、セールスの開催等、各種販売努力をしたが、減少は避けられなかった。
グリーン購入	チェックシート達成率	100%	100%	100	エコマーク付のコピー用紙、電球、事務用品の購入に努め、使用済みインクはコジマ電気へ持っていきました。
総括コメント	<p>○環境負荷は小さいことや定量化困難なため、業務に寄与するテーマを中心に活動中である。市民のもったいない精神の普及に伴い、有価物の排出量が年々減少し、2016年度の回収量等は目標値を維持するのが精一杯であった。有価物のリサイクル意義をPRすればするほど、市民の有価物排出量が減少する。世間的にはこの方が良いのかも知れない。</p> <p>○電力、水道使用量は事務所、再生センターともに支給品のため、定量化困難。節電、節水活動結果を年度末にチェックシートにて点数化して、活動を評価している。</p> <p>○グリーン購入は対商品が多岐に亘るため、特品を対象とせずに、年度末に活動全体を対象に評価しています</p>				



3-②. 2016年度主要な環境活動内容と評価

区分	項目	2016年度の環境活動の取組施策	評価	担当
二酸化炭素排出量削減	電気・灯油 使用量削減	・「COOL CHOICE」に参加し地球温暖化を防止する	○	組合事務局
		・エアコンの省エネ温度 28 度設定運転を励行する	△	
		・OA機器の電源はこまめに切る	○	
		・冬季の暖房温度を 22 度以下に設定する	△	
	軽油使用 量削減	・効率よい仕事・職場環境を維持改善し時間外作業を削減	○	再生センター
		・エコドライブの励行。	○	組合事務局
		・効率のよいスケジュールで、無駄に距離を走らない。 ・収集車の定期整備による燃費向上を計る。	○	
水使用量削減		・使用後は蛇口の閉め忘れに注意する	○	組合事務局
		・使用時には水を流しっぱなしにせず、こまめに蛇口を閉める	○	
有価資源回収	有価資源 回収・販売 量拡大	1)行政・団体等のイベントに積極的に参画する	○	組合事務局
		2)市の市民向け広報誌作成への参画	○	
		3)自治会参加にて有価物の分別指導	○	
再生品 回収販売	再生商品 回収・販売 量の拡大	・再生自転車の売上点数を増加する	○	再生センター
		・再生家具の売上点数を増加する	○	
		・トイレットペーパーの売上数を増加する	○	
		・不用家具の引き取り点数を増加する	○	
		・PRチラシを充実させる	△	
廃棄物 削減	廃棄物削減・ グリーン 購入の推進	1)エコマーク商品を優先的に購入使用する	△	組合事務局
		2)使用済み消耗品のリサイクルを徹底する	○	
		4)両面印刷・コピーの徹底	○	
		5)買い物袋のグリーン購入と有料化の検討	○	再生センター
		その他 活動	環境啓発 活動の推進	1)行政・団体等のイベントに積極的に参画する
2)市の市民向け広報誌作成への参画	○			
環境管理 体制の強化	1)ホームページを充実する		○	再生センター
	2)市のゴミをより多くリユースする働きかけをする		○	
	3)PR紙の作成・配布		○	
	5)自治会参加にて有価物の分別指導		○	
	環境管理体制の強化		1)加盟組合員の環境貢献活動の成果発表会を催す	
2)組合主催の研修会、施設見学等を推進する	○			
3)組合会報（社内報）を発行する	△			

3-③. 次年度2017年度の活動計画

第3次中期環境目標 (2015年～2017年度の中期計画値)

黄色が見直し箇所

項目	活動の基本方針	単位	2014年度 (基準値)	2015年度 (目標値)	2016年度 (目標値)	2017年度 (目標値)
購入電力	現状維持	チェックシート 達成率	100%	チェックシート	チェックシート	チェックシート
				100%	100%	100%
灯油	現状維持	L/年	2,028	▼0%	▼0%	+13%
				2,028	2,028	2,300
軽油	増加量の抑制	L/年	4,407	+13%	▼7%	▼7%
				5,000	4,100	4,100
CO2排出量	現状維持	kg-CO2/年	16,842	+9%	▼7%	▼2%
				18,175	15,813	16,491
水道水	現状維持	チェックシート 達成率	100%	チェックシート	チェックシート	チェックシート
				100%	100%	100%
一般廃棄物 (自社排出ゴミ)	現状維持	kg	1,020	▼0%	▼0%	▼0%
				1,020	1,020	1,020
再生資源回収量 (組合全体)	減少量の抑制	t	19,027	▼0%	▼11%	▼11%
				19,000	17,000	17,000
再生品回収量 (組合全体)	減少量の抑制	t	2,489	▼20%	▼20%	▼20%
				2,000	2,000	2,000
再生品販売量 (再生センター)	減少量の抑制	t	24.3	▼20%	▼34%	▼34%
				20.0	16.0	16.0
グリーン購入	積極的な購入	チェックシート 達成率	100%	チェックシート	チェックシート	チェックシート
				100%	100%	100%

電力CO2排出係数＝電力の使用量不明につき不記載

(次年度取組方針)

- 灯油は再生センターの使用場所が広く温度調節が困難で、かつ建屋も古いため、現状使用量程度は必要である。計画値を13%程度増加する。又、CO2排出量は計画値を4%程増加する。
- 軽油使用は、運転者毎の燃費管理表記録による、エコドライブ意識付けを更に強化する。しかし、有価資源回収量確保の為、回収車の回数増、遠距離回収による使用量増の可能性はある。
- 節電、節水、グリーン購入活動は、年度末に「チェックシート」にて、活動結果を管理します。
- 再生資源回収量は、新聞、雑誌、ダンボール、ポロを対象。回収限が一応横ばいになったので、2016年度目標値を継続する。
- 再生品回収量は、もったいない精神の普及に伴い、自転車、家具、雑貨類等の回収量が減少しつつある。減少抑制努力により計画値は2016年維持とした。
- 再生センターでの再生品販売も、魅力的な再生品の回収減のため、販売量減少が止まらない。営業努力により2017年度は2016年度維持とする。

## 4. 環境コミュニケーション活動 (2016年度)

### (1) 船橋市温暖化対策会議参加

年に3回定期的に船橋市民と温暖化対策について話し合い、取組方法を検討しています。  
・2016年度は都合により参加できませんでした。

### (2) 有価物回収組合員向け環境研修会

- ・28年9月19日、環境研修会「ビジネスマナーについて」  
講師；エルペプランナーズ 矢吹 ちおり 氏 12名参加
- ・29年3月4日、環境研修会「サイコー業務内容、委員会活動、新卒採用活動について」  
会社案内；(株)サイコー本社 服部部長、小幡課長、出口主任 氏 25名参加
- ・環境研修会「産業廃棄物中間処理施設、機密書類処理施設の視察」  
会社案内；(株)サイコー仙台港資源センター 井上課長
- ・環境研修会「古紙の選別施設の視察、古紙リサイクルポイントシステムの部署  
(概要取り組み)について」  
会社案内；(株)スナップスナイン (株)サイコー関連会社) 齋藤部長、鎌田チーム部長

### (3) 市民へのリサイクル提案

船橋市各地域の18地域の自治会や連絡会にて、リサイクル分別提案や意見交換会に参加。

- |              |               |               |
|--------------|---------------|---------------|
| 各地区説明会       | ・5月 7日 法典地区   | ・5月10日 本中山地区  |
| ・5月26日 前原地区  | ・6月 6日 塚田地区   | ・6月 9日 湊町地区   |
| ・6月16日 夏見地区  | ・6月29日 高根金杉地区 | ・7月 5日 塚田地区   |
| ・7月13日 西海神地区 | ・9月 3日 法典地区   | ・12月13日 本中山地区 |
| ・1月20日 二和習地区 | ・1月27日 高根金杉地区 | ・1月28日 法典地区   |
| ・2月23日 湊町地区  |               |               |

### (4) その他の環境イベント参加一覧

- ・5月14日本町通り春のきらきら夢ひろば
- ・6月5日 船橋海老川親水市民祭り
- ・6月6日 船橋市環境フェア
- ・7月2日 ふなばし市民まつり日
- ・9月4日 塚田環境フェア2016
- ・9月25日 大穴地区ふれあいまつり
- ・10月8日 御菜浦三番瀬ふなばし港まつり
- ・10月15日 本町通りきらきら秋の夢ひろば
- ・10月22日 海神南小学校バザー
- ・10月23日 船橋三番瀬クリーンアップ
- ・11月5日 二和地区福祉まつり
- ・11月12日 古和釜中学校バザー
- ・11月13日 豊富地区福祉まつり
- ・11月20日 ふなばしをきれいにする日
- ・11月27日 松が丘ふれあい福祉まつり



三番瀬海浜公園前浜のゴミ拾い



とよみ福祉まつり (有価物の出し方PR)

## エコアクション21環境活動レポート

### 5. 理事長による見直し

2017年5月29日〔月〕に「理事長による環境活動全体の見直し」を行い、下記の結果となりました。

#### (1) 2016年度活動結果のまとめ

報告項目	管理責任者からの活動報告の概要	評価
環境目標の達成 環境パフォーマンス	遠距離顧客増加による回収走行距離増加をエコドライブ徹底で、軽油使用量は目標値を達成した。本年度も燃費把握及びエコドライブ徹底に集中して取り組み、その成果が出た。	○
	物を大切に使う意識の浸透から市民からの排出量が毎年減少している。このため、再生品回収量及び再生品販売量目標は、実態に合わせた計画値削減し、何とか目標値を達成した。	○
環境関連法規制	3月24日(金) 順法性評価の結果、特に問題ないことを確認した。	○
外部から苦情・要望 & 緊急事態	○外部からの環境に関わる苦情・要望等はなかった ○緊急事態の訓練を本年3月10日(金)に実施、手順書の改定は必要ないと判断した。	○
是正・予防処置の状況	是正・予防処置が必要な事項の発生はなかった。	○
環境活動レポート (環境コミュニケーションの強化)	出来るだけ組合活動をわかり易く、目で見てわかるよう画像を取り入れた。今後とも内容充実に努める。	○
前回の見直し指示に対するフォローアップ	「有価資源回収・販売量」は組合自体のみから、組合員全体の量に目標を再設定し、組合の重点活動として継続中。その結果、組合員にEA21の活動意義が周知されつつある。	○
理事長コメント	EA21の運用を開始して9年が継続できたのも、事務局及び組合員のお陰であり深く感謝する。組合の環境保全活動も順調である。組合活動の成果もあり、「もったいない」の意識が市民に浸透し、有価物の排出量は減少している。残念ながら再生品回収量及び再生品販売量の減少は避けられないので、実態に合わせて計画値を適切に見直していただきたい。	

#### (2) 見直しの必要性

①環境方針	必要なし	特に変更の理由なし
②環境目標	変更	実態に合わせて灯油使用量を改定する。又、CO <sub>2</sub> 排出量も改定する。
③環境活動計画	必要なし	有価資源回収量の減少抑制の活動強化を図ること
④環境経営システム	必要なし	特に変更の理由なし

### 6. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

- (1) 2017年3月24日(金)に、順法性評価した結果、違反はありませんでした。
- (2) 関係当局よりの違反等の指摘及び訴訟は、過去3年間ありません。
- (3) 当組合が遵守しなければならない、主な環境関連法規等は次の通りです。

廃棄物処理法(日本再生資源事業協同組合連合会含む)、自動車NOx・PM法、道交法、  
道路運送車両法、労働安全衛生法 以上